

資料 1
2. 8. 7
総務課

第 2 期松本市水道ビジョン骨子について

1 趣旨

松本市水道事業の将来像を示す、第 2 期松本市水道ビジョン骨子がまとまりましたので、その内容等について協議するものです。

2 経過

- H 1 6. 6 国が水道ビジョンを策定
 2 3. 3 松本市水道ビジョン策定（H23 年度から R2 年度）
 2 5. 3 国が人口減少や東日本大震災を踏まえた新水道ビジョンを策定
 2 9. 3 長野県が水道整備基本構想を見直し、水道ビジョンを策定
 R 元. 7 職員プロジェクトチームによる水道事業の課題の抽出、整理
 1 0 市民アンケートの実施（顧客課題の把握・抽出）
 2. 7. 6 局内策定委員会（3 回開催）

※ 経過詳細について（別紙 1）

3 第 1 期水道ビジョンの振り返り

(1) 第 1 期水道ビジョンの進捗状況・評価等（別紙 2）

実現方策の進捗状況・評価等の検証結果一覧は、以下のとおり

評 価	○	△	×
	1 9	1 6	2
今後の対応	継続実施	運用・改定	新たな課題への対応
	2 9	3	5

(2) 業務指標による分析・評価（別紙 3）

(3) 市民（利用者）アンケート結果（別紙 4）

(4) 水道職員 P T による水道事業の課題抽出等結果（別紙 5）

※ 第 1 期水道ビジョンの進捗・分析結果や市民アンケート結果等を踏まえ、松本市水道事業の課題を以下の 6 項目に整理し、具体的な実現施策等へ繋げていきます。

- 課題① 財政基盤の強化
- 課題② 次世代につなぐ水道基盤の向上
- 課題③ 安定した水供給の継続
- 課題④ 災害に強い水道施設の構築
- 課題⑤ 安全でおいしい水の供給
- 課題⑥ 環境に配慮した信頼性のある事業運営

4 第2期水道ビジョンの概要

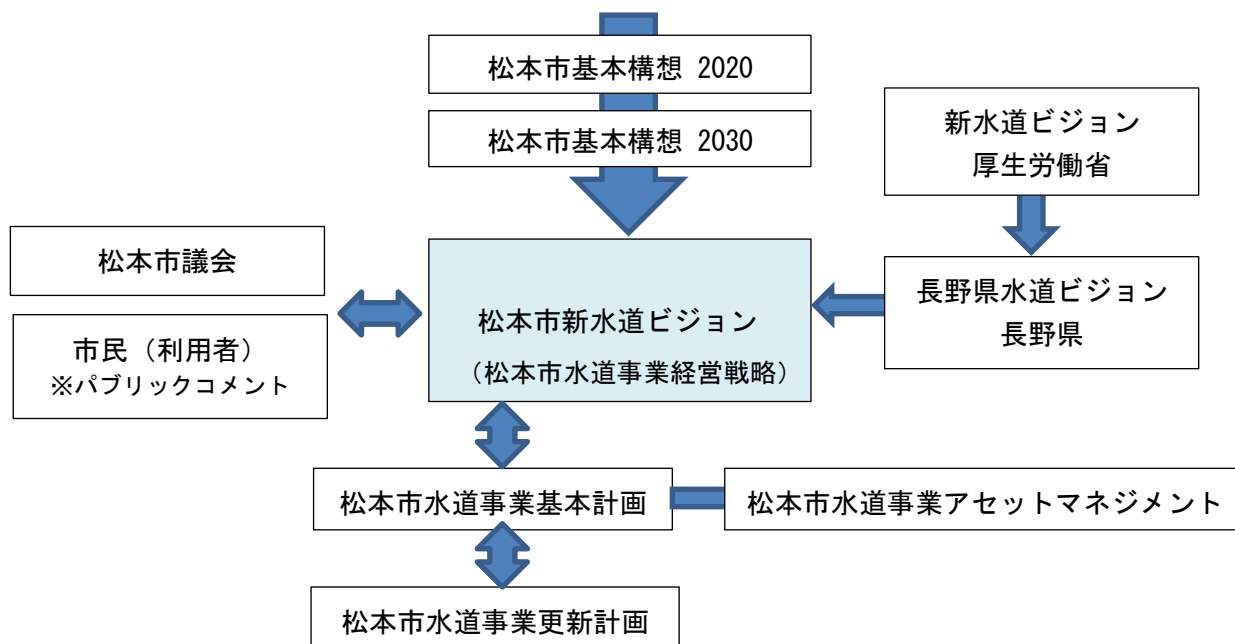
(1) 趣旨

第1期水道ビジョンに引き続き、安全安心な水道水の供給はもとより、水道の信頼、連携、挑戦を将来世代へ継承し、持続可能な水道事業を実現するため策定するものです。

(2) 計画期間

令和3年度から令和12年度までの10年間

(3) 位置づけ



(4) 構成

第1章	計画の趣旨と位置付け	1 策定の趣旨 2 位置づけ 3 計画期間
第2章	松本市水道事業の概要	1 松本市の概要 2 水道事業の概要 3 水道施設の状況
第3章	松本市水道事業の分析・評価	1 第1期水道ビジョンの進捗状況・評価 2 水道事業の分析・評価
第4章	水道事業の課題	1 水道事業を取り巻く環境 2 松本市水道事業における課題
第5章	目指すべき方向性	1 基本理念及び基本目標 2 施策目標と実現施策
第6章	施策の推進	1 「安全」安全な水の供給 2 「強靱」強靱な水道施設の構築 3 「持続」安定した事業経営の持続
第7章	投資計画及び財政計画	1 投資計画 2 財政計画
第8章	進捗管理	1 進捗管理 (PDCA) 2 推進のスケジュール
第9章	資料編	

(5) 基本理念

基本理念については、持続可能な水道事業を次世代へ継承していくというメッセージを基本に、新たに策定される松本市基本構想 2030 及び第 11 次松本市基本計画と整合を図ります。

※ 現段階では、「未来へつなぐ安全・強靱な水道（仮）」としています。

(6) 基本目標・施策目標

ア 基本目標については、国、県の水道ビジョンと整合を図り、「安全」、「強靱」、「持続」の 3 項目とします。

イ 施策目標については、第 1 期水道ビジョンの進捗評価や市民アンケート結果、新たな課題等を踏まえ、整理（見直し・新設）を行い、12 項目とします。

	第 1 期水道ビジョン		第 2 期水道ビジョン
基本目標	4	→	<u>3</u>
基本方針	4	→	<u>3</u>
施策目標	2 1	→	<u>1 2</u>

5 第 2 期水道ビジョン体系図等

- (1) 水道ビジョン体系図【第 1 期の評価（振り返り）→第 2 期への展開】（別紙 6）
- (2) 水道ビジョンから水道事業基本計画及び更新計画への展開（別紙 7）